

経営比較分析表（令和元年度決算）

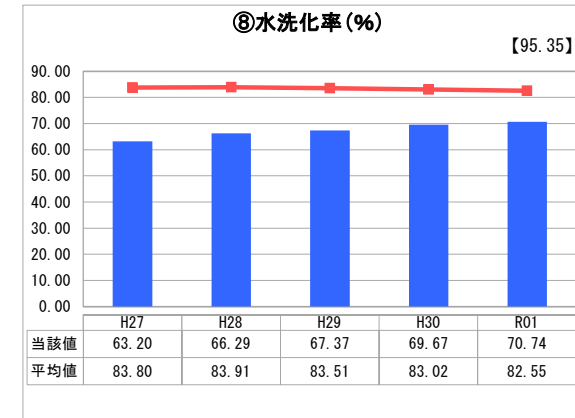
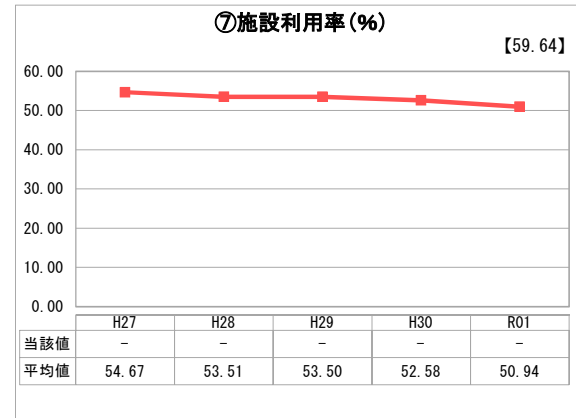
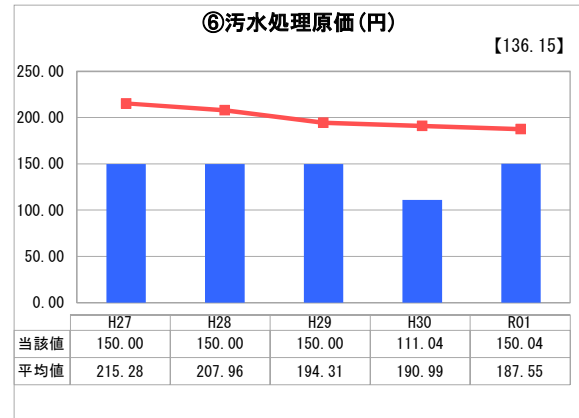
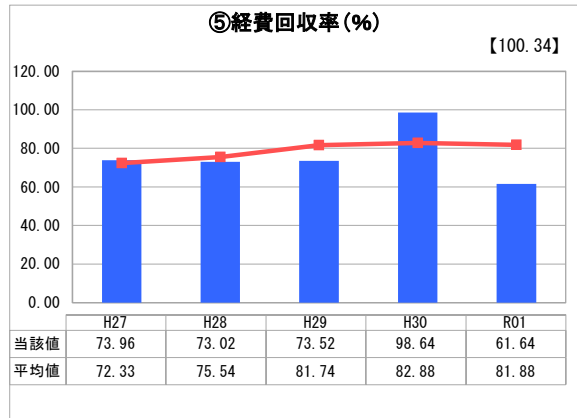
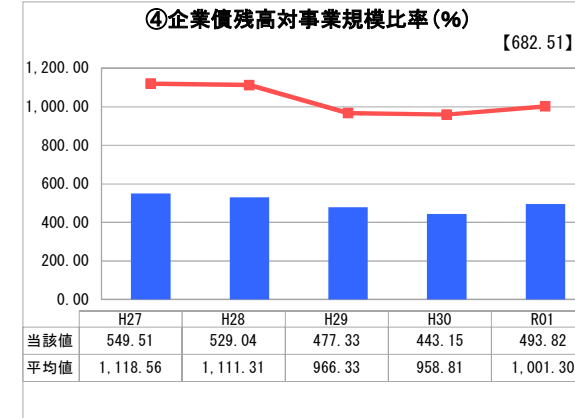
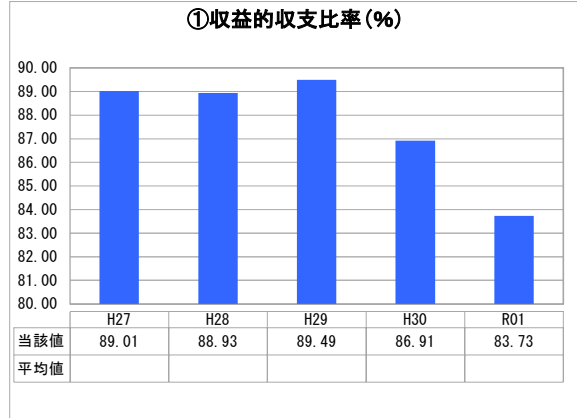
神奈川県 中井町

| 業務名 | 業種名 | 事業名 | 類似団体区分 | 管理者の情報 |
|-----------|-------------|--------|--------|--------------------------------|
| 法非適用 | 下水道事業 | 公共下水道 | Cc2 | 非設置 |
| 資金不足比率(%) | 自己資本構成比率(%) | 普及率(%) | 有収率(%) | 1か月20m ³ 当たり家庭料金(円) |
| - | 該当数値なし | 77.77 | 85.62 | 1,320 |

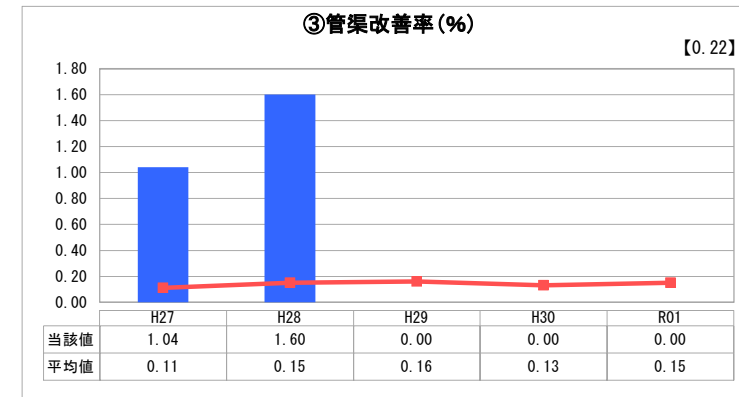
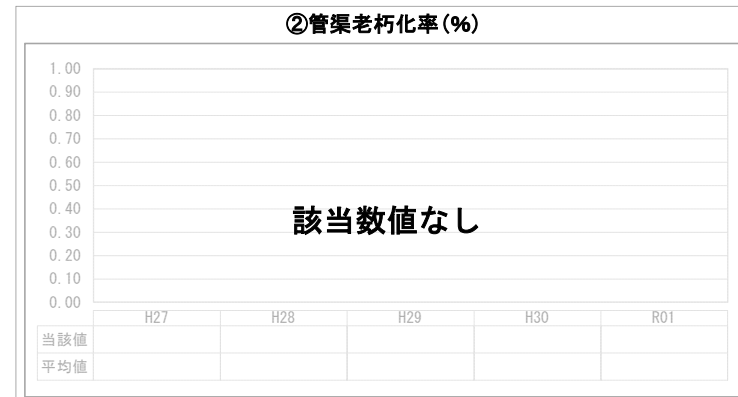
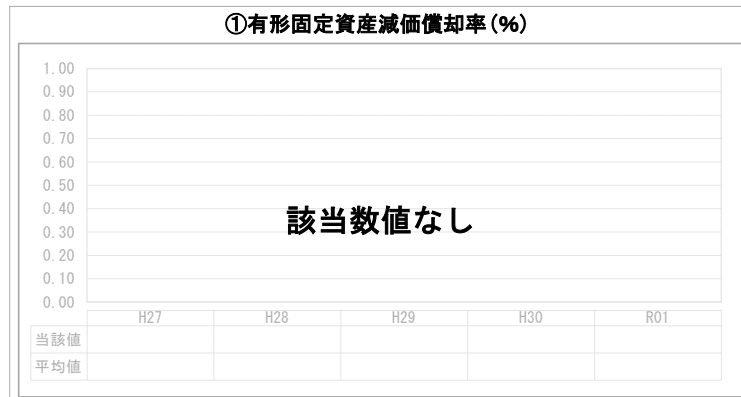
| 人口(人) | 面積(km ²) | 人口密度(人/km ²) |
|------------|--------------------------|-------------------------------|
| 9,394 | 19.99 | 469.93 |
| 処理区域内人口(人) | 処理区域面積(km ²) | 処理区域内人口密度(人/km ²) |
| 7,262 | 2.52 | 2,881.75 |

| グラフ凡例 | |
|-------|--------------|
| ■ | 当該団体値（当該値） |
| — | 類似団体平均値（平均値） |
| 【 | 令和元年度全国平均 |

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

収益的収支比率が100%以下で単年度収支が赤字となり前年度よりも比率が低下しました。今年度は地方公営企業会計移行に伴い3月末で打ち切り決算となり、3月調定の使用料が未入金となった影響が大きいです。移行後も経営改善が必要です。上記理由から経費回収率も前年度に比べ大きく減少しました。類似団体と比較しても低い状況なので、下水道への接続を促す取組みを強化し、使用料の収入を増加させる必要があります。また、未入金金の減額のため、滞納整理等の徴収事務にも力を入れていきます。企業債残高対事業規模比率は類似団体より低い水準ですが、経営安定化のための管路更新工事などについては事業を平準化させるなど、企業債の利用について今後も検討していきます。水洗化率は微増し70%を超えましたが、まだ低い状態です。下水道未接続世帯等への加入を促し、使用料収入の向上を図ることで安定的な事業運営に努めていきます。

2. 老朽化の状況について

本町では平成11年度に併用を開始しました。管路施設は供用開始後約21年と比較的新しい施設であるため老朽化対策は実施しておりません。今年度から管路調査を開始したので、施設の状況把握に努め老朽化対策を検討していきます。県（企業庁）から移管を受けたコミュニティプラント施設関連の管路（施設については取り壊し済）については施工から45年を経過し改修更新時期を迎えてきております。今後発生する施設の老朽化に伴い維持管理が増大することから、施設の長寿命化や計画的な更新等が必要となります。

全体総括

今後は施設の維持管理が主となる予定です。令和2年度から地方公営企業会計に移行となり、令和2年度から地方公営企業会計に移行となり、経営状況と財政状況を明確化することに努めていきます。経費回収率を向上させるためには、下水道使用料の改訂が必要と考えますが、コロナ禍における経済動向や使用水量の推移を踏まえた上で、水道料金の改訂とバランスをとって行う必要があります。適正な料金水準となるよう運営審議会等で検討していきます。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。